

# 言葉の大切さを再確認 【上津江町人権講演会】

10月6日に上津江町人権講演会が行われ、平日の夜間にもかかわらず50名の参加がありました。講師には元NHK大分放送局のキャスターで現在フリーアナウンサーの松本久美子さんを招き「傷つける言葉・勇気づける言葉」と題し地元別府での生活や、これまでの経験で気づいた事などについてアナウンサーならではの視点から「言葉」をテーマにお話いただきました。人とのつながりは言葉によって成り立っているからこそ、日頃から



良い言葉を使うように私たちも心がけたいものです。



# 阿蘇の自然を眺めながら

## 第3回上津江パークゴルフ大会



古墳の中にコースが！

3回目となるこのパークゴルフ大会。今回は南阿蘇にある久木野パークゴルフ場を会場として開催。この時期イベントが重なったこともあり前回よりも若干少ない23名が上津江最強パークゴルファーの称号を争うこととなりました。少し曇りがちの天気でしたが阿蘇山の雄大な風景を眺めながらの18ホールを参加者は和気あいあいと楽しんでいました。(上位入賞者は以下の通り)

- 総合優勝 千原重成さん
  - 準優勝 信岡健太郎さん
  - 3位 信岡諭さん
  - 女性の部1位 信岡早苗さん
- ※過去入賞者はハンデとして+10

# 青空の下で元気いっぱい

## ～すぎっ子こども園運動会(9/19)～

素晴らしい晴天に恵まれたこの日、すぎっ子こども園の園児たちが徒競争や綱引き、玉入れやダンスなどで元気な姿を応援に詰めかけた保護者や祖父母、兄弟に披露してくれました。今年は「保育園」から「こども園」となって初めての運動会でしたが、1歳児の「ひよこ組」から来年小学生となる「らいおん組」まで、個人・団体のそれぞれの種目を立派にやり遂げていました。



傘を使った「玉入れ」

日田市上津江公民館  
電話 55-2043 FAX 55-2728

上津江町の人口
(H27.9.30 現在)
人口 868人
男 414人
女 454人
世帯数 384

### 上津江の特産品④



季節の歌  
あしひきの山の黄葉今夜もか  
浮びゆくらむ山川の瀬に  
大伴書持

# 平成28年日田市成人式

上津江地区では男性3名、女性3名の計6名が成人となります。当日は上・中津江地区一緒での写真撮影を予定しておりますが、市外在住で日田市成人式への参加を希望される方は上津江公民館までお問い合わせ下さい。



日時：平成28年1月10日(日)

受付10:00～

式典11:00～

場所：パトリア日田

対象：平成7年4月2日～

平成8年4月1日の間に出生した方



## 日頃の感謝を歌にのせて ♪山崎先生ミニライブ♪

津江でのケガや病気などで何かとお世話になることの多い、上津江診療所の山崎先生。先生が上津江に赴任して来て13年が経ち、地元津江や関係する方々への感謝の気持ちをぜひ伝えたいとのことから、9月16日、パトリア日田の小ホールにて先生主催の「サンキューライブ」が開かれました。当日はホールの座席がほぼ埋まる程の予想を超える盛況で先生もご満悦。



愛用のギターに囲まれて

本人の豊かな声量やギターの音色もさることながら、ゲスト出演者の援護もあり素敵なミニライブでした。

## 今後の予定

10月21日(水)

たかさご学級&ふれあい交流会 合同市外研修



10月24日(土)

ジュニアチャレンジ さつまいも収穫&焼き芋



11月1日(日) [ボランティア募集中]

上津江ウォーキング大会 草刈り作業



11月8日(日)

第2回上津江ウォーキング大会



11月13日(金)

「トミック体験教室



## 上津江の文化財⑬ ~白草の多聞天社~

多聞天は毘沙門天の別名で、常に仏を守護し、その説法を多く聞くことから、この名前が付いたとされており、四天王の一神で北方を守る仏法守護の神将です。姿は甲冑を付け、両足に悪鬼を踏まえ手に宝塔と宝珠又は鉾を持った恐ろしい姿で、日本では福德の神とされています。上杉謙信が「毘」の字を旗印とし毘沙門天を信仰したのは、自らを北方の守護者と位置づけていた為だそうです。記録によると白草地区は寛永元年(1624年)に間部越前守義(相垣越前守)が移り住んだのが始まりとされ、同年に多聞天社建立とされていますので今から391年前より祭祀されていた事になります。多聞天(毘沙門天)は無病息災・五穀豊穡の神として全国各地で信仰されており、白草の多聞天社においては毎年7月20日に御願立、11月15日に御願成就の日として祭祀されてきました。現在も続けられているその流儀が珍しいのでここでご紹介します。先ず宮柱が四本のくじの中から一本を引き、当たった内容でその日の祭りの形を決めるというものです。☐一番☞千度詣り(54段ある石段を上下千回お詣りする)☐二番☞大旗(三尺の大旗を立てる)☐三番☞日籠り(朝から夕方まで詰めてお祭りする)☐四番☞斗帳(厨子の飾り付け)くじで決まった事は全員で行う…との内容です。もし一番のくじなら延べ10万段?死にもの狂いのお祭りの中に、地域の絆を繋ぐ思いが込められていたのかも知れません。(古閑)



一番のくじなら10万段を千回…